

平成15年10月

JICA 環境社会配慮ガイドラインフォローアップ委員会設置要項（案）

1. 設置目的

JICA 環境社会配慮ガイドライン改定委員会の提言が、JICA の作成する同ガイドラインに反映されることを確認し、JICA に必要な助言を行うことを目的とする。

2. 構成

委員会のメンバーは以下のとおりとする。委員会には共同議長を置く。共同議長は議事を司る。また、委員の代表から構成されるビューローを設置する。ビューローは議題を決定するとともに、議事運営を検討する。

原科 幸彦	東京工業大学総合理工学研究科教授
森嶋 彰	広島修道大学人間環境学部教授
村山 武彦	早稲田大学理工学部複合領域教授
吉田 恒昭	拓殖大学国際開発学部教授
石田 恭子	環境・持続社会研究センター
川村 暁雄	APEC モニターNGO ネットワーク
松本 郁子	FoEジャパン
松本 悟	メコン・ウォッチ
西井 和裕	フィリピン情報センター
高橋 清貴	日本国際ボランティアセンター
片山 徹	(社) 海外環境協力センター専務理事
作本 直行	アジア経済研究所開発研究センター次長・法制度研究グループ長
澤井 克紀	国際協力銀行環境審査室環境2班課長
氏家 寿之	(社) 海外コンサルティング 企業協会環境部会代表
河野 章	外務省経済協力局国別開発協力課長
沼田 幹夫	外務省経済協力局技術協力課長
山田 彰	外務省経済協力局無償資金協力課長

山崎 信介	農林水産省大臣官房国際部国際協力課長
根井 寿規	経済産業省貿易経済協力局技術協力課長
藤森 祥弘	国土交通省総合政策局国際建設課長
稲葉 一雄	国土交通省総合政策局国際業務課長
田中 聡志	環境省地球環境局環境協力室長
田中 研一	独立行政法人国際協力機構国際協力専門員

3. 開催スケジュール

平成15年11月から平成16年3月までの間、JICAガイドライン第1次案作成時、パブリックコメント取付け終了時、ガイドライン2次案作成時にフォローアップ委員会を開催する。

平成15年9月	JICA環境社会配慮ガイドライン改定委員会提言の提出
10月下旬	JICA環境社会配慮ガイドライン第1次案の作成
11月中旬	第1回フォローアップ委員会（第1次案の検討）
12月	} パブリックコメントの募集
～	
平成16年1月	
2月中旬	第2回フォローアップ委員会（パブリックコメントの反映を検討）
2月下旬	JICA環境社会配慮ガイドライン第2次案の作成
3月上旬	第3回フォローアップ委員会（第2次案の検討）
	JICA環境社会配慮ガイドライン完成

4. 情報公開

フォローアップ委員会は公開し、当日参加者の参加を認める。また、委員会の結果はホームページを通じて公開する。

5. 事務局

独立行政法人国際協力機構企画・評価部環境・女性課が担当する。

以上